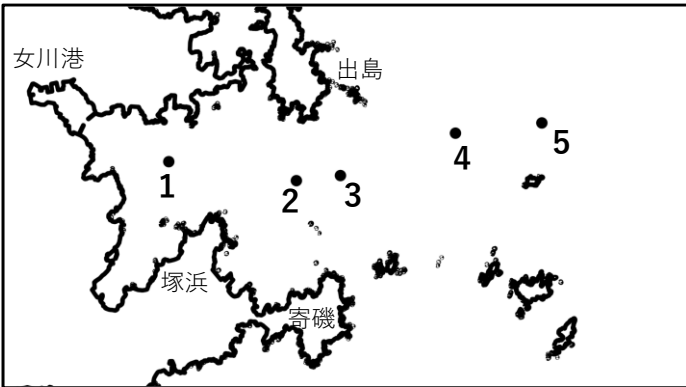


令和 8 年 4 月 1 3 日

宮城県水産技術総合センター環境資源チーム

TEL:0225-24-0139

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>



●令和 8 年 4 月 9 日に女川湾沖合の 5 点（水深 33～79 m）で海洋観測を行いました。調査海域全体で親潮の影響が認められています。

【透明度】

透明度は 5～7 m でした。

【水温】

水温は 6.4～9.0℃でした。表層は 8～9℃台、10～20 m で 7～8℃台、20～30 m で 6～7℃台でした。

【塩分】

塩分は 31.4～33.6 でした。追波川由来の河川水の流入と思われる低塩分水が 20 m 以浅で認められました。

【溶存酸素】

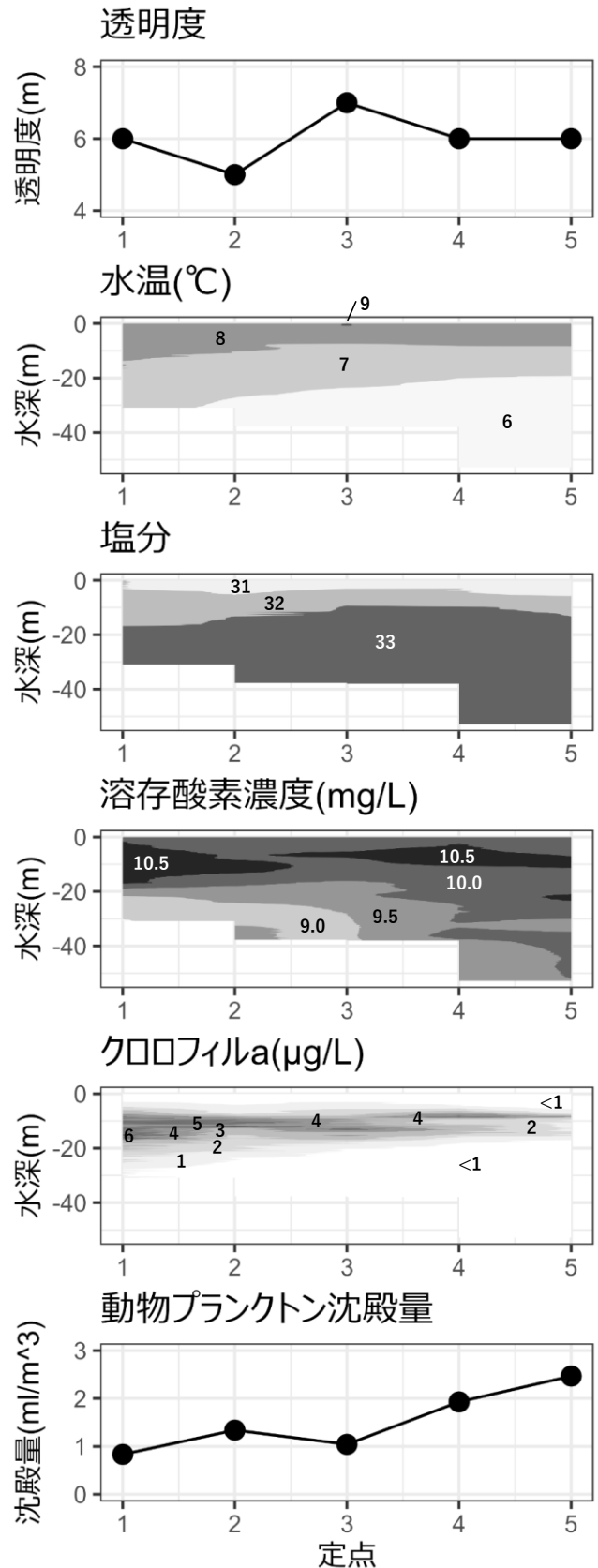
溶存酸素は 9.0～11.0 mg/L でした。表層よりやや深い層（1.5～17.1）で溶存酸素が最も高くなりました。

【クロロフィル a】

クロロフィル a は 0.1～7.4 μg/L でした。クロロフィル a は溶存酸素が高い値を示した水深帯と概ね一致しており、光合成の影響が考えられました。

【動物プランクトン】

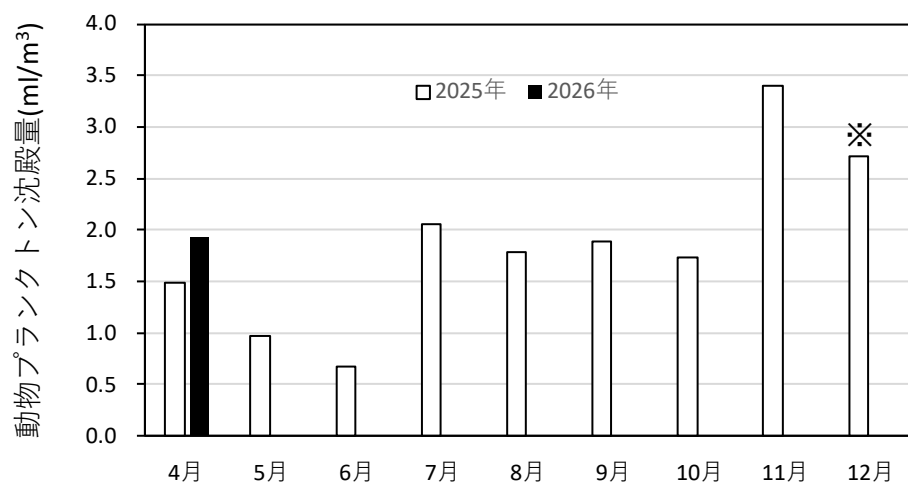
動物プランクトンの量は 0.8～2.5 ml/m³ でした。大型の冷水性動物プランクトンである *Eucalanus bungii* や *Neocalanus* 属のカイアシ類が多く見られています。稚魚ネットの表層曳ではイサダのほか遊泳性端脚類のニホンウミノミが多く採集されており、イサダ漁への混入が懸念されます。



●定点4（出島と笠貝島の間地点付近）※太字が今回の調査結果

項目	水深 (m)	2025	2026	2025							
		4月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
水温 (°C)	1	10.1	8.5	12.2	14.5	19.3	25.2	24.6	20.3	16.1	11.6
	5	9.7	8.3	11.6	13.8	17.6	24.4	24.5	20.3	16.2	12.1
	10	9.0	7.5	10.0	13.2	16.1	24.3	23.7	20.4	16.2	12.2
	20	8.9	7.0	9.0	12.6	14.8	23.0	19.5	20.5	16.3	12.3
	30	8.6	6.7	9.0	12.4	14.0	22.0	18.2	20.4	16.3	12.4
塩分	1	29.8	32.0	32.8	33.3	31.7	33.3	33.3	33.2	33.6	32.7
	5	32.3	32.2	32.7	33.5	33.1	33.6	33.3	33.2	33.6	33.6
	10	33.4	33.1	33.2	33.5	33.5	33.6	33.6	33.3	33.7	33.7
	20	33.5	33.4	33.5	33.7	33.6	33.7	33.7	33.3	33.7	33.7
	30	33.5	33.5	33.6	33.7	33.6	33.8	33.7	33.5	33.7	33.8
溶存酸素 (mg/L)	1	10.1	10.5	10.8	9.5	9.9	7.3	7.3	7.4	8.3	9.1
	5	10.7	10.6	10.9	9.5	10.1	7.4	7.1	7.4	8.3	8.9
	10	10.2	10.6	10.9	9.3	9.9	7.4	7.1	7.4	8.3	8.8
	20	9.7	10.2	9.8	8.9	9.9	7.6	7.4	7.3	8.1	8.6
	30	9.7	10.0	9.8	8.7	9.9	7.6	7.4	7.1	8.1	8.3
クロロフ イル a ($\mu\text{g/L}$)	1	1.3	0.6	0.5	0.6	0.3	0.4	1.0	0.9	0.6	1.3
	5	2.7	1.8	0.9	1.0	0.4	0.4	0.5	1.0	0.9	4.1
	10	1.8	2.5	4.6	1.7	0.4	0.5	0.9	0.9	1.0	3.0
	20	1.0	0.7	0.5	1.1	0.7	0.5	0.5	0.8	1.0	1.9
	30	0.8	0.4	0.4	0.6	1.3	0.7	0.4	0.4	0.7	2.0

●動物プランクトン沈殿量



※珪藻類が多いため参考値